

## 議題 2

令和 4 年 5 月 2 5 日  
学校教育部指導第二課

### 沼田高等学校体育コースの改編について（報告）

#### 1 育成を目指す生徒像

自らの競技力の向上と指導者としての基礎的な素養を身に付け、スポーツを通じた地域の活性化に貢献できる生徒を育成する。

<卒業後の進路> ○体育系大学 ○大学スポーツ系学部 ○大学教育学部スポーツ系学科  
○大学経済学部スポーツ経営系学科 ○医療系大学 ○医療系専門学校

#### <10年後の姿>

○優秀なアスリート ○地域スポーツ指導者  
・プロスポーツ選手 ・スポーツ指導系（監督、コーチ、教師、審判員等）  
・社会人選手 ・スポーツトレーナー系（スポーツトレーナー、メンタルトレーナー、理学療法士、栄養士等）  
・スポーツ経営系（スポーツプロモーター、スポーツジャーナリスト、スポーツ用品製造者、スポーツ振興団体職員等）

#### 2 入学定員

80名（2学級）

※ 体育コース40名（1学級）増員するが入学定員320名は変更しない。

#### 3 教育課程

1年次は共通の教科・科目を学習する。

2年次から類型選択しフレキシブルな学びを可能とする多様な選択科目を設定する。

(1) アスリート類型（競技力の向上を図り優秀なアスリートを育成）

(2) スポーツ・マネジメント類型（地域スポーツの指導者を育成）

※入学者選抜は括り募集とし、1年次は共通、2年次から類型選択

#### 4 専攻実技種目

陸上競技、水泳競技、男子サッカー、女子バレーボール、剣道、柔道、体操競技 下線部：拡充及び追加

※ その他の種目を専門とする生徒の入学も可能とする。

#### 5 学校体育施設の開放

市民が日常的にスポーツに親しむことができる機会を充実させるために学校体育施設開放を行い、部活動と地域の社会体育をつなぐ拠点として実践研究を実施し、研究成果を全市立学校に普及する。